

(記入例)

小野市アフターコロナ経営継続支援事業補助金 事業計画書

1. 申請者について

事業者名	有限会社 割烹居酒屋 おの亭	法人番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3
------	----------------	------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

2. 事業計画 (枠に収まらない場合は、適宜拡げてください。複数ページ (上限2ページ) になっても構いません。)

事業区分	<p>①アフターコロナに適応した店舗等の改修工事 ②新しいビジネス転換の取り組み ③広告宣伝費用 ※該当するものを○で囲んでください。</p>
事業の目的・内容 取組む意義を具体的に (300~400字程度)	<p>【自社の概要】 当店は平成3年に創業した会席料理や一品料理をメインとした割烹居酒屋です。地元の食材を使用した創作一品料理と予算に合わせてご注文いただけるオードブルが人気です。</p> <p>コロナ前までは固定顧客も付き順調に売上も伸びていましたがコロナ禍において、休業や時短営業を余儀なくされ来店していただけなくなり売上も減少しました。店内提供が難しい今、新たにテイクアウト事業を当店の「売り」にしたいと考えています。</p> <p>【補助事業の目的・内容】 新規顧客の拡充およびテイクアウトメニューの販売強化</p> <ul style="list-style-type: none">・新たに仕出し・持ち帰り弁当やオードブル等を開発し、ホームページからの情報発信による受注活動の強化を図る。・各種メニュー (懐石弁当、オードブル等) を専用ページから予約&受注できる仕組みの構築と、キャッシュレス決済端末の導入によるサービスの向上。・老朽化した客室のテーブルを抗ウイルステーブルに入れ替える。・ホームページ作成による当店の紹介、販促チラシの作成 (10,000部)
本事業を実施することで得られる効果及び・事業目標 (1年後の売上・利益目標・新規性) (250~300字程度)	<p>本補助事業により、テイクアウトメニューを開発することで、割烹料理店の味を気軽に自宅で楽しんでもらい、これまで割烹料理店の味にあまり馴染みのなかった層にもアプローチし、店舗での飲食につなげていく。</p> <p>また、新たにホームページを開設し、販促チラシや SNS 等で周知することで、料理の内容、値段をより分かり易くし、店に入りやすい雰囲気作りを行うほか、キャッシュレス決済端末により、来店客の利便性の向上や既存顧客の利用の維持・拡大はもとより、若い世代や子供連れの家族など、幅広い層に当店を活用してもらうことができる。</p> <p>これらの新しい取り組みを通じて収益を改善させ、地域の方々の集いの場である当店をしっかりと維持できるようにしたい。 今回の補助金を利用し、一か月15万円程度の売上増加を目指す。</p>
事業完了予定日	令和3年 12月 20日

3. 事業経費

(単位：円 (税抜き))

経費区分	購入予定の備品と工事内容	発注先 市内	負担区分		合計	明細
			補助申請額	自己負担額		
①アフターコロナに適応した店舗等の改修工事	抗ウイルス テーブルの購入	○	180,000	60,000	240,000	テーブル @40,000円×6
②新しいビジネス 転換の取り組み	キャッシュレス 決済端末導入	×	66,000	34,000	100,000	端末本体費用、登録料
③広告宣伝費用	1. チラシの作成 (10,000部)	○	90,000	30,000	120,000	1. 印刷費 @12円×10,000枚
	2. ホームページ 作成費用	×	80,000	40,000	120,000	2. 製作費用一式 (神戸HPデザイン)
※該当するものに○をつけてください。						
合計			416,000	164,000	580,000	

※補助申請額は千円単位で記載してください (千円未満切り捨て)。